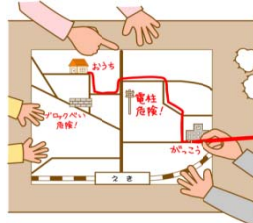


図上訓練(D I G)研修会

『DIG』って何??

『DIG』とは、大きな地図を囲みながら、参加者全員で災害時の対応策などを考える訓練のことで、**D**isaster **I**magination **G**ameの頭文字をとって『DIG (ディグ)』と名付けられました。

英語の動詞 digには「掘り起こす、探求する、理解する」といった意味があります。『DIG』という名称には「防災意識を掘り起こそう」「地域を探求しよう」「災害を理解しよう」といった、この訓練のねらいが込められています。

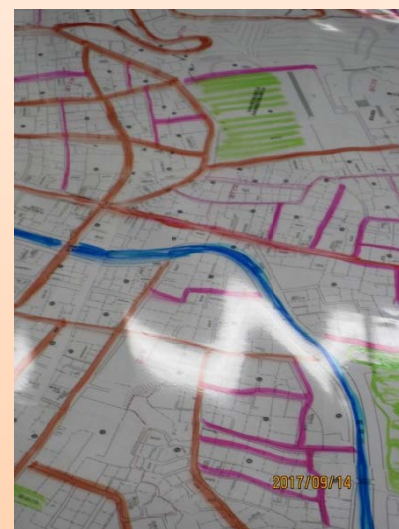


図上訓練 (DIG) は、地図を広げて自分たちの住む地域に起るかもしれない災害をより具体的にとらえ、自分たちでできる備えは何があるのか考えるというものです。自分の地域で実施する前に DIG に必要な道具やポイントなどが学べます。実施最少人員は原則として 15 人以上、1 ヶ月前までにお申し込みください。詳細については、県防災研修センターにお問い合わせください。

鹿児島県防災研修センター

電話 0995-64-5251

FAX 0995-66-5909



体験後の感想

- ★日頃の事を考えると、まだ真剣さが足りないのではとの思いもあり、目をこらしていざという時利用出来るよう考えていきたいと思いました。地域でも考えていかないといけないと思いました。ありがとうございました。
- ★色々と勉強になりました。自分達の所ではこれから注意して、今から考えていかなければいけないと思いました。
- ★大変良かった。防災マップを地元でも生かしたい。
- ★普段から自覚すること、命がまず第一に大切なこと。
- ★改めて災害の恐ろしさを感じられ良かった。非常持出品を準備しようと思った。